

学校運営協議会 議事録

校名	府立淀川工科高等学校
(准)校長名	駒井 知一

開催日時	令和5年2月22日(水) 15:00～16:40
開催場所	府立淀川工科高等学校 記念会館1階
出席者(委員)	川田会長、吉田副会長、橋本委員、大野委員、村田委員
出席者(学校)	駒井校長、三谷兼教頭、福井事務長、林隆首席、奥平首席他15名
傍聴者	なし
協議資料	令和5年度学校経営計画および各分掌・各系科からの報告
備考	

議題等(次第順)

・令和5年度 学校経営計画について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

令和4年度の学校経営計画および各部系・分掌等の取り組みについて、さまざまな質問、意見等が出されたうえで、令和5年度 学校経営計画が承認された。以下に質問および意見を記す。

- ・学校見学の参加者が多いのに、志願者数に結び付いていないとの事だが、入学生に対するアンケートを取っているか。また、取っているのなら活用できているか。
 - アンケートは行っており、ブログを110回アップするなどの工夫はしている。
- ・中学生がHPを閲覧しやすくなっているのかが大切で、府としての援助はないのか
 - HPは学校主体で府からのバックアップはない。
- ・淀工の強みである、就職だけではなく、進学もあることがアピールできていないのではないかと
- ・進路状況のページをHPのトップに持ってくるだけでも効果があると思う。
- ・学校見学では、生徒が主体で説明したり、ディスカッションの場を設けることも有効ではないかと
 - 学校説明の後の施設見学では、生徒の説明と実演がある。
- ・公私比率が上がっており、本中学でも約35%が私立専願で受験している。そんな中、工科高校に見学に行ったものの受験に至らなかった学生の調査ができればしてみたい。
- ・工業をアピールするツールを増やすことが重要で、youtube動画や以前の「Be Professional」のような淀工版を生徒主体で作ってみるのも一つではないかと
- ・文化祭で卒業生のブースを設けるなどして、学校PRの貢献を同窓会として協力したい
- ・課題研究をいろいろ行っているが、外向けの発信はあるのか
 - 校内での発表会などは行っているが、外向けはやっていないので、HPは考えていきたい
- ・施設が老朽化しているが、学校が汚いと中学生にも敬遠されるのではないかと。掃除が行き届くことが大切で、レンガの割れているのは安全上の問題もあるから片付けたほうが良い
 - 限られた予算の中で修繕は行っているが追いついていないのが現状
- ・3DCADでは、製図の力が付きにくいと、手書きの製図は行っているのか
 - 機械系では、3時間程度の手書き製図を行っている
- ・課題研究で行っているテクニカルイラストと3DCADは課題研究の趣旨に合わないのではないかと
 - 課題研究については、各系の取り組みを次年度説明する機会を設けていきたい。
- ・ETロボコンってどんな大会か。また、参加できる高校が少ないのであれば、そういったこともPRすべきではないかと
 - 組込みコンピュータを使い、分析・設計などの課題解決をレゴロボットで行う大会で、難易度は非常に高い。ブログへのアップはしているが、次々に更新されるので宣伝が行き届きにくい部分はある。
- ・ブログの入り口を分けるなどが必要ですね
- ・インターンシップの目標を35名としているが、もっと増やしても良いのではないかと
 - 昨年、一昨年はゼロだったが、企業の受け入れ先も増やせられれば考えていきたい
- ・部活加入率目標70%だが、バイトをしている生徒(30%)や働き方改革の問題もあるので難しそうですね
 - 合同部活動(芦間高校)と外部指導員の拡充を府は予定しており、6部活の合同が可能かを検討している
- ・一人一台端末を持たせることでどのように活用できたのかを振り返らせることも重要ですね
 - 教員もまだまだ手探りで進めている状態です

次回の会議日程

日時	令和5年7月 日()00:00～
会場	府立淀川工科高等学校 記念会館1階